

## 立山町の魅力ポイント

■面積 307.3km<sup>2</sup> ■人口 約2.5万人 ■指定地域 特別豪雪地帯

- 東西に長大でダイナミックな自然環境 (標高は12m~3,015m)  
→立山連峰をはじめ、日本一の落差を持つ「称名滝」や溶岩でできた一枚岩「悪城壁」など。
- 登山家がこぞって訪れる「立山黒部アルペンルート」  
→東側は中部山岳国立公園。標高3000メートルに達する立山連峰がそびえます。  
世界有数の豪雪地帯として、「雪の大谷」の中を歩くことができます (例年4~6月頃)。
- 関西の電力供給の要「黒部ダム」  
→貯水量約2億トンを誇り、186mと日本一の高さで見ると人すべてを圧倒します。
- 多種多様な立山グルメ  
→棚田の広がる中山間地域で作られるラ・フランス、米どころを活かした地酒など、様々な食を楽しめます。



立山町の課題

政策分野 働き方改革

- 中央省庁での事例を参考にしながら、立山町役場の業務改善を行う。

応援隊の活動報告

これまでの活動

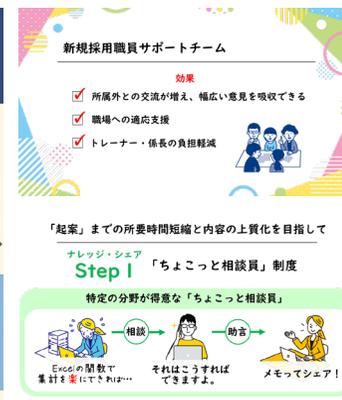
- (R4)月に1回程度、担当者と隊員でオンラインの打合せを実施。
- (R4)8月に現地視察を行い、役場内の現状把握や職員との意見交換を実施。立山町の魅力を実地で体感。
- (R4・R5)町役場若手職員主導の「未来創造プロジェクト(みらプロ)」を企画し立上げ。ワークショップにより、問題意識の深掘りや提案内容の相談(業務時間内に月1~2回程度)。
- (R5.11) 町長を含む町役場幹部級会議にて、業務改善提案のプレゼンを実施！幹部の後押しを得て、実現へ向け動き出し。

取組の成果

- R6年度から、若手職員を事務局として「日報シート」「ナレッジシェア」「ちょこっと相談員」の運用開始が決定した。

今後の展望

- 今回提案に至らなかった「立山マルシェ」等のアイデアについても、活気に満ちた「選ばれる立山町」を目指し、引き続き検討を続ける。



(左) 「未来創造プロジェクト」チラシ (右) 幹部級会議での業務提案資料



「未来創造プロジェクト」WSメンバー